

奈義町教育委員会通信

Nagi Town Board of Education News

奈義町におけるさまざまな教育の取り組みを紹介します

No.49 令和6年10月1日号

発行: 奈義町教育委員会 学事課

—夢に向かって自ら学び

ともに高めあう「なぎっ子」—

9月7日(土)には中学校体育祭、21日(土)はこども園運動会があり、心配していた天気も持ちこたえ、子どもたちの一生懸命でまぶしい姿が光る日となりました。

こども園は3園が統合されて初めての運動会で、皆ドキドキワクワクの中、中央広場で行われました。保育園の子どもたちは、大勢のお客さんに圧倒され緊張して泣き出してしまう子も。幼稚園の子どもたちは緊張しつつもしっかり頑張り、練習の成果が感じられました。閉会式では保護者の方からメダルをかけてもらい、誇らしげな笑顔が印象的でした。

今月は小学校の運動会を10月5日(土)、町民運動会を10月13日(日)に予定しています。朝晩が涼しくなりましたが、日中はまだ暑い日もあります。体調管理に気を付け、スポーツの秋を楽しみましょう☆

こども園



▲きりん組のパラバルーンは、息ぴったりで感動的な演技でした！

中学校



▲全学年の選抜リレーは大接戦でした！



▲白熱した綱引き 応援も力が入ります！



▲うさぎ組の園児も玉入れ頑張りました

森の芸術祭 ついに開幕!!

▼農林業祭では恒例の稚児行列も！



▲歌舞鼓音座のパフォーマンス

9月28日(土)、待ちに待った「森の芸術祭 晴れの国・岡山」が開幕し、センターゾーンではオープニングイベントが盛大に行われました。「奈義町農林業祭」・「ARTdeMEAT Nagi2024」も同時開催され、周辺は大勢のお客さんでにぎわいました。出演された歌舞鼓音座や横仙歌舞伎保存会のステージは素晴らしく、俳優でダンサーの森山未来さんも圧巻の舞を披露くださいました。

現代美術館やすぱーく奈義等も特設で作品が展示されています。**芸術祭会期は11月24日(日)までです！**

文化と教育の先端自治体連合 奈義町大会が行われました

森の芸術祭初日と同じ日に、「文化と教育の先端自治体連合第6回奈義町大会」が中学校ナギヒロバ等で行われました。これは文化と教育のまちづくりの意義や価値の明確化を図るため、奈義町を含む富山県南砺市・香川県小豆島町・北海道東川町の構成自治体が順に開催し、その自治体の取組等を学ぶ大会です。各自治体から参加した職員は、新しい中学校やこども園等を見学し奈義町の取組を学ぶとともに、お互いの懇親を深めました。



▲中学校1年生のコミュニケーション教育授業の参観もしました

9月は「岡大県北地域教育プログラム」の一環で、毎年岡山大学生が教育実習に来られます。

8月の始業式からは3年生が1か月間、9月上旬に2年生が1週間やってきます。今年は3年生の3名が中学校へ、2年生は2名ずつ小学校と中学校へ来られました。それぞれ授業を参観したり、小学校では休み時間に一緒に遊び、3年生は実際に授業をするなどして、子どもたちへの関わり方を学んでいました。

岡大県北地域教育プログラム 教育実習が行われました

1年生は、9月末に県北地域の学校を訪問し、実習校を決めるフィールドワークを行います。今年奈義町にやってきた学生は、奈義の特色であるALTの先生とも触れ合いながら、学校生活を見学していました。来年奈義小と奈義中に、どんな学生さんが来られるのか楽しみです！

教育実習生の皆さんにインタビューしました

8/27(火)～9/20(金)に来られた3年生の皆さんに、①奈義の子どもたちの印象 ②楽しかったこと ③大変だったこと ④これから目指す姿について聞いてみました。



社会 赤木七瑠先生
(津山市出身)
中学校3年1組配属

- ①素直な子が多く、自分たちで考えて行動ができる子どもたちが多い。
- ②生徒たちと関わる中でいろいろな話をしてくれたり、一人ひとりの良いところを見つけることができたこと。
- ③授業でいかに生徒たちが楽しく学べるかを考える授業設定をしたこと。
- ④子どもたちの個性を認めながら、必要な時に必要な支援を行うことができる教員。

家庭科 植村雪乃先生
(長野県松本市出身)
中学校2年1組配属



- ①生徒たちがかわいく、みんなが素直で、時を重ねるごとに生徒たちからいろんな話をたくさんしてくれるようになり、とにかくかわいいという印象。
- ②毎日生徒たちと会って、一緒に給食を食べたり、休み時間に話したり、たくさん笑顔を見せてくれたこと。
- ③クラスごとに生徒観がかなり異なり、そのクラスに合わせた楽しく身につく授業を考え、実践することが大変だった。
- ④生徒たちがつまらなくて寝てしまうような授業ではなく、自ら考え、行動し、身に付けることのできる楽しい授業のできる教員。

国語 植田華奈子先生
(津山市出身)
中学校1年2組配属



- ①素直で明るく何事にも一生懸命な印象。
- ②給食の時間。毎日違う班の生徒と一緒にお昼ご飯を食べながら、小学校の思い出や休日の過ごし方、好きなものなどの話を聞くこと。
- ③授業づくりや授業実践。どのような質問をすれば生徒が考えやすいのか、このように聞けばよかったなど日々思考していたこと。
- ④生徒の「わかった!できた!やってみよう!」を引き出すことのできる教員。

お疲れ様でした!
1か月間ありがとうございました。

子ども110番の家 セーフティーコーンが 寄贈されました

9月27日(金)、小学校に全国共済農業協同組合連合岡山県本部から「子ども110番の家」の黄色いコーン20本が寄贈されました。コーンは子どもたちが犯罪や困ったことなどに遭遇した時に駆け込めるよう、民家や店舗に目印として設置されます。贈呈式には安全・安心委員会の児童が出席し、お礼の言葉と「安全に気を付けて登下校します。」と誓いの言葉を述べました。



▲JA晴れの国岡山 代表理事組合長 内藤敏男様からいただきました

紙面で伝えきれない教育委員会の取り組みを投稿しています!👍

●問い合わせ先 奈義町教育委員会 学事課 (文化センター内)

Tel : 0868-36-4195 / E-mail : kyouiku@town.nagi.lg.jp



「奈義町教育委員会」更新中!

